



松本 大志ちゃん

杉久保、松本秀一・久美さんの長男=1歳



六鹿 裕太ちゃん

東柏ケ谷、六鹿尊信・由美さんの長男=1歳



雪田 舞花ちゃん

社家、雪田正敏・紀久子さんの2女=1歳



山口 莉奈ちゃん

東柏ケ谷、山口龍一・直美さんの長女=1歳



濱田 拓実ちゃん

本郷、濱田良和・宏予さんの長男=1歳



竹内海悠斗ちゃん

杉久保、竹内厚之・由紀子さんの長男=1歳1カ月



小山内美結ちゃん

中新田、小山内勝美・美穂さんの長女=1歳



竹内 優芽ちゃん

柏ケ谷、竹内教人・亨子さんの長女=1歳1カ月

まんまるおぼちゃん

▲はるれつえびなを再発見

市内各所を歩いてまわる「第10回スタンプラリー」が4月23日に行われ、約1600人の参加者は、市役所をスタート、史跡探勝を中心に約7.5kmのコースを歩きました。



フオクトピックス

▲新鮮なイチゴに大満足

摘みたての甘いイチゴがその場で食べられると好評の、中河内地区の「いちご摘み」が5月28日までの土日曜日に行われています。



このコーナーに掲載を希望する方は…電話で広報広聴課(内271)へ。ただし、申し込み時点で1歳未満の赤ちゃんに限り、お早めにごぞ。なお、申込数が多く掲載できない場合もあります。

▽場所 海老名郵便局付近 撮影日 3月17日
▽撮影者 国分南在住 柑子木友子さん撮影
5月1日号掲載の海老名の風景②の撮影者の氏名は、金川京子さんでした。おわびして訂正します。



みなさんからの作品

海老名の風景③

4月29日、中野多目的広場で「親子たこあげ大会」が開催され、親子連れなど約90人が参加し、自慢の手作りのたこを大空にあげていました。

▲手作りたこ高くあがるかな



数字で見る海老名 ⑫

9

市内の鉄道駅総数

今回の数字9は、市内にある鉄道の駅の数です。その内訳は、小田急小田原線が海老名・厚木の2駅。相模鉄道本線が海老名・かしわ台・さがみ野の3駅。JR相模線が海老名・厚木・社家・門沢橋の4駅です。9駅合計の乗客数は1日平均18万6567人(平成10年度調べ)で、3路線の乗り換え駅の海老名駅が13万8792人(3路線合計)と、全体の約75%を占めています。約14万人と市の人口よりも多い乗客の大半は、都心や横浜への乗り換えのための利用で、海老名駅だけを利用する乗客数は数字より少ないことがいえます。

1日平均約19万の乗客

現在では、1日約19万人の乗客数の9駅ですが、昭和40年代前半までは、乗客も少なく田畑に囲まれた駅がほとんどでした。それが、昭和48年に今まで400mほど東にあった小田急・相模海老名駅が移設され、ホームや乗り換え通路が広くなり、同時に小田急の急行が停車するようになったことなどにより、乗客が年々増加してきました。



相模海老名駅の乗降風景

さらに、昭和62年の相模線海老名駅の開業(当時は国鉄)によって小田急・相鉄・JRの3線が乗り換え可能になり、新宿・横浜・小田原・茅ヶ崎・橋本と5方向への結節点となったことや、平成3年の相模線電化によるスピードアップなども増加理由にあげられます。市の面積からみて、9つの駅は比較的多く交通に便利なことはいえます。鉄道の乗客の増加は、市の人口増加や発展と密接な関係があるようですね。

1面上上の写真は、中央地区にある高層ビルから撮影しました。普段見慣れているはずなのですが、あらためて高いところから見渡

編集後記

すと、道路や鉄道などの交通手段や豊富な自然に恵まれていることがよく分かり、海老名の街がまた好きになりました。(康)